

## NY マーケットレポート (2017年4月11日)

ニューヨーク市場で円相場が急伸し、一時、昨年11月中旬以来約5ヵ月ぶりの円高ドル安水準となる109円台をつけた。  
 トランプ米大統領は中国の習近平国家主席に対し「北朝鮮問題で協力するなら、中国は対米貿易でより良い条件が得られる。また、協力しないなら中国抜きで問題を解決する」と伝えたことを明らかにした。  
 シリアや北朝鮮の情勢の先行きを不安視し、安全資産を求める動きは市場全体に及び、金の先物相場は上昇、米国債も同様に買われ、米長期金利が低下した。一方、ニューヨーク株式市場では売りが広がり、代表指標のダウ平均は一時100ドルを超えて値下がりした。

### 2017年4月11日(火)

海外	高値	安値	終値
USD/JPY	110.73	109.62	109.65
EUR/JPY	117.46	116.29	116.29
GBP/JPY	137.72	136.85	136.97
AUD/JPY	83.14	81.97	82.19
EUR/USD	1.0630	1.0590	1.0606

東京	高値	安値
USD/JPY	110.94	110.47
EUR/JPY	117.58	116.88
GBP/JPY	137.78	137.12
AUD/JPY	83.26	82.85
EUR/USD	1.0602	1.0579

\*東京時間(は5p.m.まで)

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18,747.87	-50.01
ハンセン指数	24,088.46	-173.72
上海総合	3,288.97	+19.57
韓国総合指数	2,123.85	-9.47
豪ASX200	5,929.27	+16.39
インドSENSEX指数	29,788.35	+212.61
シンガポールST指数	3,174.75	-6.70

欧米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20,651.30	-6.72
S&P500	2,353.78	-3.38
NASDAQ	5,866.77	-14.15
英FT100	7,365.50	+16.56
独DAX	12,139.35	-61.17
日経225(CME)	18,690.00	-120.00
ボヘスバ指数	64,359.79	-290.03

#### 4/12 経済指標スケジュール

08:50【日本】2月 機械受注
08:50【日本】3月 国内企業物価指数
09:30【豪州】4月 ウェストバック消費者信頼感指数
10:30【中国】3月 消費者物価指数(前年比)
10:30【中国】3月 生産者物価指数(前年比)
14:00【シンガポール】2月 小売売上高
15:00【ドイツ】3月 卸売物価指数
17:30【英国】3月 失業率
20:00【米国】MBA住宅ローン申請指数(前週比)
20:00【南アフリカ】2月 実質小売売上高
21:30【米国】3月 輸入物価指数
21:30【カナダ】3月 住宅価格指数
03:00【米国】3月 財政収支

商品市場	終値	前日比
NY GOLD	1274.20	+20.30
NY 原油	53.40	+0.32
CMEコーン	366.50	-0.50
CBOT 大豆	939.25	-2.50

欧米債券市場	本日	前日
独連邦10年債	0.204%	0.206%
英国10年債	1.053%	1.075%
米2年債	1.234%	1.274%
米5年債	1.830%	1.900%
米10年債	2.296%	2.366%

#### 4/12 主要会議・講演・その他予定

23:00【カナダ】カナダ中銀 政策金利  
 米財務省30年債入札  
 NATO事務総長、トランプ米大統領と会談

**NY 市場レポート**

21:40

◆《主要ニュース》

トランプ氏「北朝鮮問題で協力なら貿易条件有利に」、中国に伝達

トランプ米大統領は 11 日、中国の習近平国家主席に対し、北朝鮮問題で協力するなら中国は対米貿易でより良い条件が得られると伝えたと明らかにした。

- ・「中国が北朝鮮問題を解決するなら、米国との通商合意ははるかに良いものになると習主席に説明した」
- ・「北朝鮮は自ら問題を起こそうとしている。中国が(米国に)協力すると決断することが望ましいが、協力しないなら中国抜きで問題を解決する」

23:00

◆《 経済指標の結果 》

米国 2 月 JOLT 労働調査[求人数] 574.3 万件 (前回 : 562.5 万件・予想 565.0 万件)



出所 : Bloomberg

23:42

◆《主要ニュース》

外務省、韓国渡航で注意喚起—北朝鮮情勢踏まえ=時事

外務省は 11 日、北朝鮮が核実験や弾道ミサイル発射を繰り返していることから、「韓国への滞在・渡航を予定している方、すでに滞在中の方は最新の情報に注意してください」とする海外安全情報 (スポット情報) を発表した。

23:51

◆《要人発言》

プーチン大統領

・「ダマスカス南部などシリアの他の地域で、似たような挑発が準備されており、シリア当局が (化学兵器を) 使用したと非難するための試みが計画されている」

プーチン大統領は米国がシリアに対し新たな空爆を計画しており、アサド大統領による化学兵器攻撃だと見せかけようとする動きがあるとの情報を入手していると明らかにした。

発言はティラーソン米国務長官がロシア入りする数時間前のタイミング。プーチン大統領の報道官によると、12 日にティラーソン氏とプーチン氏の会談は予定されていない。

23:52

◆《主要ニュース》

海上自衛隊、朝鮮半島へ向かう米空母と共同訓練へ—関係者=ロイター

23:59

◆《要人発言》

トランプ米大統領

・「雇用創出が最優先のアジェンダ」

00:11

◆《要人発言》

ビスコ伊中銀総裁

・「緩和的な金融政策スタンスが不均衡を引き起こす兆候は現在のところない」

00:13

◆《要人発言》

ウィリアムズ米サンフランシスコ連銀総裁

・「FRB は正しい方向に向かっている。対応は後手に回っていない」

00:19

◆《要人発言》

ショイブレ独財務相

・「2017 年独成長率は 1.5%程度になる見通し」

1:40

◆《主要ニュース》

米国、中国を為替操作国に認定する可能性低い—ワシントン・ポスト紙

2:01

◆《主要ニュース》

米 10 年債入札結果

最高落札利回り 2.332%(W1:2.322%)

応札倍率 2.48 倍(前回 2.66 倍)

米 10 年債入札は最高落札利回りが 2.332%と発行日前利回り(W1)を上回っている。また、応札倍率も 2.48 倍と前回(2.66 倍)を下回った。不調な入札に米国債利回りも下げ幅を縮小しており、ドル買いに繋がっている模様。

4:26

◆《主要ニュース》

NY 連銀

テスト目的で MBS を売却へ

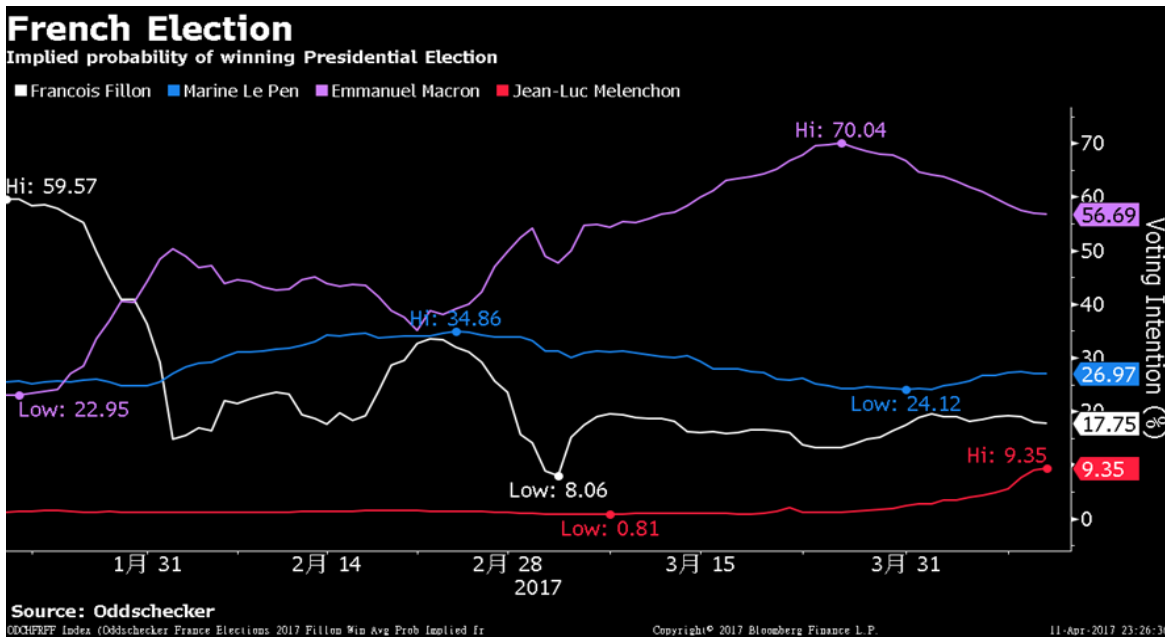
・「MBS の売却テストは金融政策の変更を示唆しない」  
・「テストは 4 月 18、20、25 日に実施へ」と発表した。

◆フランス大統領選挙—最新の意向調査

調査終了日	調査会社	フィロン	アモン	ルペン	マクロン	メランション	サンプル数
第1回投票							
4月10日	OpinionWay	19%	8%	24%	23%	18%	1,498
4月10日	Ifop	18.50%	9%	24.50%	23%	18%	2,616
4月9日	OpinionWay	19%	9%	24%	23%	18%	1,565
4月8日	Ifop*	18.50%	8%	24%	23%	19%	1,845
4月7日	Kantar	17%	9%	24%	24%	18%	1,515
4月7日	BVA	19%	8.50%	23%	23%	19%	1,006
4月7日	Ifop	18.50%	9.50%	24.50%	23.50%	17%	2,246
4月6日	Harris	19%	9%	23%	24%	18%	928
4月6日	OpinionWay	20%	10%	25%	24%	16%	1,589
4月6日	Ifop	18.50%	9.50%	24.50%	24%	16.50%	2,243

第1回投票は4月23日、決選投票は5月7日に行われる

・Oddschecker.com が実施した主要候補者勝率チャート



出所 : Bloomberg

◆VIX 指数、大幅上昇＝米国株式市場

VIX 指数は上昇基調。地政学的リスクの高まりを背景に、指数が上値を拡大している。



出所：Bloomberg

◀欧州株式市場▶

欧州株式市場は、中東や北朝鮮での政治的な緊張の高まりで一時的に下げる場面もあったが、週末がグッドフライデーの祝日で休場となるほか、リスク選好度の低下で薄商이었다。欧州株はここ最近、値動きの幅が狭く本日もほぼ横ばいで取引を終えた。

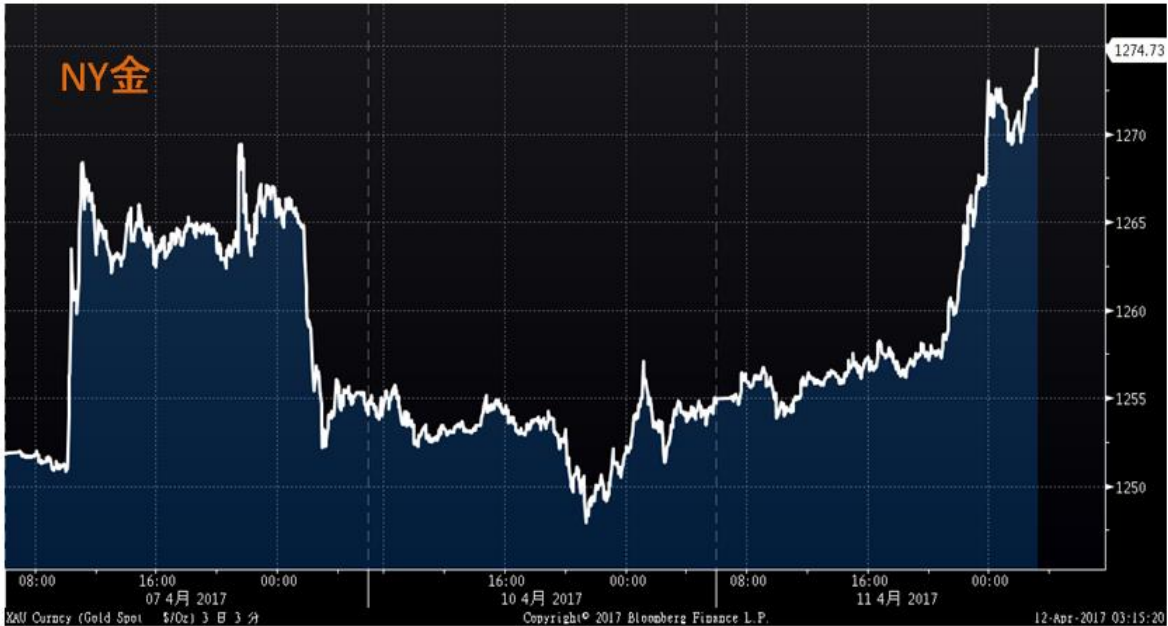


(過去3日間) 出所：Bloomberg



◀ NY金市場 ▶

ニューヨークの金先物相場は、シリア情勢や北朝鮮問題を巡る米国とロシアの対立やフランス大統領選の結果に対する警戒感が強まったことで大幅反発し、取引の中心となる6月渡しが前日比20.30ドル高の1オンス=1274.20ドルで取引を終えた。中心限月の終値としては昨年11月上旬以来、約5ヵ月ぶりの高値水準となった。



(過去3日間) 出所: Bloomberg

◀ NY原油市場 ▶

NY原油先物市場は地政学上のリスクやリビアの供給障害などを受けて続伸。また米原油在庫の減少見通しやサウジアラビアが石油輸出機構(OPEC)の減産延長を望んでいるとの報道から、一段と上昇した。

短期的な買われすぎ感を背景に高値調整の動きが中心となり、立会い開始後には52.70ドルへ軟化する場面もあったが、その後切り返すと、引け際には53.43ドルと期近ベースで3月7日以来の高値水準へ値を伸ばした。



(過去3日間) 出所: Bloomberg

《米株式市場》

ニューヨーク株式市場のダウ工業株 30 種平均は、シリアや北朝鮮の情勢緊迫化を懸念した売りに押され、前日比 6.72 ドル安の 2 万 0651.30 ドルで取引を終えた。ハイテク株主体のナスダック総合指数は 14.16 ポイント安の 5866.77 だった。ダウ平均は一時、140 ドルを超えて下落。その後は割安感の出た銘柄が買い戻され下げ幅を縮めた。



(過去 3 日間) 出所 : Bloomberg

《米債券市場》

米国債市場は、シリアや北朝鮮問題を巡る国際情勢の先行き不安や、フランス大統領選の行方に対する警戒感を背景に、安全資産としての需要が高まり、買い注文が優勢となった。ただ、午後の米 10 年物国債入札が軟調だったことで売りが出る場面もあった。米長期金利の指標となる 10 年債利回りは一時、前日の終値に比べて 8 ベーシスポイント低い 2.29%まで下がった。



(過去 3 日間) 出所 : Bloomberg

《外国為替市場》

NY 時間になるとトランプ米大統領が中国の習近平国家主席に対し、北朝鮮問題で協力するならば、中国は対米貿易でより良い条件が得られる、また、協力しないなら中国抜きで問題を解決すると伝えたことが明らかになると円相場は急伸し、一時、昨年 11 月中旬以来、約 5 ヶ月ぶりの円高ドル安水準となる 109 円台をつけた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。